

JR 武豊線高架化にあわせたまちづくりの経緯

年次	事業の経緯
明治19年	(1886年)3月・武豊線開通(東海地方では最も古く・武豊～熱田間・半田駅開設)現在、東海道本線大府駅を起点とし、武豊駅間19.3km・1日40往復の運転状況
昭和62年	国鉄『民営化』に移行
昭和63年～	『JR半田駅周辺整備検討委員会』を設置 (JR武豊線の高架事業の検討)
平成3年	JR武豊線の高架化を実現できるよう、『国道247号』・『県道衣浦西港線』・『市道荒古線』の3路線の道路整備に着手、愛知県半田土木事務所を中心に事業を図ることとなる
平成4年	JR武豊線のダイヤ改正(列車本数20本増加)により、連続立体交差事業の要件に該当 ・平成4年8月25日 踏切交通量調査実施 清算事業団より鉄道高架化仮線用地取得9筆・5,609.85㎡
平成6年～	JR半田駅周辺歩行者専用道路として仮線用地取得
平成11年	JR武豊線のダイヤ改正により名古屋駅との直通便が10本から30本に増加、同時に新型車両の導入(現在直通便35本) 半田市議会鉄道高架特別委員会設置(11～12年度)
平成12年	『JR半田駅周辺連続立体交差化研究会』を設置 (鉄道高架に関する基本的な方向性を検討) ・平成12年10月31日 踏切交通量調査実施
平成13年～	『JR半田駅周辺連続立体交差化検討委員会』を設置 (鉄道高架と一体的なまちづくり構想を検討)
平成15年	半田連続立体交差事業促進期成同盟会設立
平成16年	JR武豊線半田駅付近連続立体交差事業調査新規採択 ・平成16年10月28日 JR武豊線踏切交通量調査実施 JR半田駅前地区まちづくり基本調査実施 JR半田駅周辺まちづくり協議会設置 半田市議会鉄道高架特別委員会設置
平成17年～	JR半田駅前地区区画整理事業調査実施 JR半田駅前地区・知多半田駅北地区まちづくり勉強会設置

位置図



賑わいあるまちを目指して

鉄道高架と一体的なまちづくり



全国に誇る半田の山車まつり



<地区の山車まつり>



<はんだ山車まつり>
(5年に一度全31台が集結)

半田連続立体交差事業促進期成同盟会

事務局 〒475-8666 半田市建設部都市計画課内
TEL(0569)21-3111 FAX(0569)25-3254

半田連続立体交差事業促進期成同盟会

